

韓国国際水の週間 2016 (KOREA INTERNATIONAL WATER WEEK 2016) 参加

主席研究員 舟橋弥生

1. はじめに

平成 28 年 10 月 19 日 (水) ~ 10 月 21 日 (金) に韓国 (テグ市) に出張し、韓国水フォーラム (Korea Water Forum) が主催する「韓国国際水の週間 2016 (KOREA INTERNATIONAL WATER WEEK 2016)」のセッション「人と水の生態系が共生する健康的な都市 (Healthy urban where people and water ecosystem live together)」に参加し、「日本における河川の自然再生の動向について」と題して発表を行いましたので、概要について報告します。

なお、本シンポジウムへの参加については、セッション主催者の Korea Environment Corp. からの依頼を受けて対応したものです。

2. 韓国国際水の週間 2016

目的：持続可能な開発のための水に関するパートナーシップ構築に向けて、関係者による会議が行なわれるとともに、複数のテーマセッションを開催。

日時：平成 28 年 10 月 19 日 (水) ~ 21 日 (土)

場所：テグ市、EXCO センター

主催：韓国水フォーラム

3. テーマセッション

テーマセッション「人と水の生態系が共生する健康的な都市」は 20 日の午後に開催され、4 人の講演者からの講演と講演者が参加したパネルディスカッションが開催されました。セッション参加者は約 30 名でした。

総司会の Konkuk Univ の Hwang Soon Jin 教授から挨拶が述べられた後、以下のトピックが発表されました。

- ① 水のサイクルの再生と都市域の隅に関する生態系の変化について (Korean Society on Water Environment の Kyung-ho Kwon 氏)
- ② 新しい都市のあり方と湿地の再生について (UNU-INWEH の Guppy Lisa 氏)
- ③ 日本における河川の自然再生の動向について (リバーフロント研究所 舟橋弥生)
- ④ 水に関する生態系の戦略的な再生 (Konkuk Univ の LEE Sang woo 教授)

パネルディスカッションでは、セッションのテーマに関する意見、自らの最近の取組みなどについて意見交換が行なわれました。

日本の取組みに興味を持っていただき、会場からは、「日本の先端の自然再生の取組み状況」「自然再生のモデル化」について質問をいただきました。

テーマセッション終了後は、同会場内で行なわれていた韓国の水に関する企業展を視察しました。



写真-1 会場 (テグ市、EXCO センター)



写真-2 発表の様子



写真-3 企業展 (ご協力いただいた Lee 氏とともに)

4. おわりに

今後も関係国間で、河川の自然再生について幅広く技術交流が行われることを期待します。なお、今回のシンポジウムへの参加にあたってご協力いただいた Korea Environment Corp. の Lee 氏に感謝申し上げます。